

広報担当やリポーターが、皆さんのところにおじゃまします。地域の行事など、身近な情報をお寄せください。  
 圏地域づくり振興課 広報くじ担当 ☎52-2116 FAX52-3653



梅沢 政隆  
リポーター



大久保勝男  
リポーター

## 裏方の仕事を体験

アンバーホールバックヤードツアー 12月21日



ステージに現れたサンタクロースをスポットライトで照らす子どもたち

アンバーホールの裏側を巡るバックヤードツアーが開催され、約30人が参加しました。ステージの裏側や設備を見学し、音響や照明を実際に動かして体験。久慈小学校1年の小林香澄さんは「雪かごは力が必要だったけど紙吹雪が降ってきてきれいでした」と笑顔で語りました。

## 地域のくらしを支え合う

やまね未来づくり会まき配りボランティア 12月22日



ボランティアサンタからまきをプレゼント

やまね未来づくり会が、まきの確保に困っている75歳以上の4世帯へ無料でまきを配布しました。地域の暮らしを支える活動として、地元企業から提供された木材を使い平成30年度から実施。伊藤京子さんは「本格的な降雪前に届けてもらい、本当に助かります」と語りました。

## 高校生と野球を楽しむ

岩手県高野連県北支部プレーボールフェスタ in 久慈 1月12日



スライディングキャッチに挑戦する児童

久慈市民体育館でプレーボールフェスタが開催され、小学生約100人が参加。高校生の指導を受けながら、守備やトレーニングなどに取り組みました。小久慈プレイヤーズの中村大蔵さんは「知らなかったフライの追い方を教わり、楽しかったです」と充実した表情を見せました。

## 活況を願いスタート

株式会社久慈物産市場初競り式 1月5日



入荷された農産物を見定め競り落とす仲買人ら

株式会社久慈物産市場で初競りが行われました。競りに先立ち、1年の安全と商売繁盛を祈願。新鮮な野菜や果物が次々と競り落とされました。遠藤譲一社長は「生産者のなりわいと消費者の暮らしを支えるため、市場機能の向上に努めます」と決意を新たにしました。

## 災害対応で職員を派遣

青森県平川市への災害派遣 1月9日



市役所前で見送りを受ける職員

記録的な大雪に見舞われた青森県平川市へ、市職員4人が派遣されました。今回の派遣は、市が令和4年に災害協定を締結した公益財団法人B&G財団の要請を受けて初めて実施。3トンドンプとバックホーを持ち込み、9日から11日にかけて公共施設の除排雪を行いました。

## 小正月行事で楽しく交流

小正月行事 1月10日



ミズキに飾りつけをする園児たち

小久慈市民センターで小正月行事が行われ、保育園児や児童など約80人が参加しました。児童らは小正月行事の話で食べ物大切さや自然・平和を守る大切さを学習。ミズキに紅白の餅やめでたい飾りを取り付け、全員参加のビンゴゲームを歓声を上げて楽しみました。(大久保)



1/夏井小学校の児童が披露した生平駒踊り 2/勇壮でユーモラスな仕草が会場を魅了した、八戸市の左比代虎舞 3/九戸村江刺家神楽の流れを汲む、戸呂町神楽 4/大漁成就や五穀豊穰、家内安全などを祈禱する普代村の鶴鳥神楽

## 選挙の重要性を学ぶ

明るい選挙啓発授業 12月18日



投票者と事務従事者に分かれ、投票の流れを体験

久慈市明るい選挙推進協議会が久慈東高等学校で啓発授業を実施しました。3年生148人が、クイズを交えた講演で選挙の仕組みや候補者の選び方を学習。模擬投票を体験して理解を深めました。新山友華さんは「公約を事前に調べる大切さを実感しました」と思いを語りました。

## 初詣で触れる歴史と文化

諏訪神社 1月3日



約300年前に製作された見応え十分の神殿内の絵馬「志度之海士図」

初詣で諏訪神社を参拝しました。高台にある神社は広がる海を一望でき、山道はサンスポーツランドに通じる避難ルートとして利用されています。神社は九戸最古級の建築物で久慈市指定文化財。義経にまつわる伝説も残され、歴史と文化を感じることができます。(八木沢)

# まちのわだい

## 各地の伝統芸能を楽しむ

市郷土芸能祭兼北緯40°ナニヤトヤラ連邦郷土芸能交流祭 1月19日

第29回久慈市郷土芸能祭が、アンバーホールで開催され、約520人が来場しました。今回は北緯40°ナニヤトヤラ連邦郷土芸能交流祭と併せて開催され、市内の団体のほか八戸・二戸・久慈圏域の計9団体が参加。各地に伝わる神楽や舞いなどの伝統芸能を披露しました。戸呂町神楽保存会の長坂友太会長は「地元の人の目に触れて興味を持ってもらい、伝統を途絶えさせないように受け継いでいきたいです」と思いを語りました。夏井から訪れた瀧澤トキさんは「久慈市だけではなく、他地域の伝統芸能も見たいと思い訪れました。衣装から踊りまですばらしく、感激しました」と笑みを浮かべました。

## ユニカールで三世代交流

ふれあいユニカール大会 1月11日



真剣なまなざしでストーンを投げる児童

長内地区教育振興協議会主催の「わいわい体験塾」行事として、長内市民センターでユニカール大会を開催。子どもから大人まで45人が参加し、10チームに分かれて熱戦を繰り広げました。初めて競技をした子どもたちも多く、冬休み最後の行事を思い切り楽しみました。(大石)

## もちつきや昔遊びで楽しい1日

夏井市民センター小正月行事 1月11日



ミズキの前で、おめでたいお祓いの「夏井大梵天神楽」が披露されました

夏井市民センターで恒例の小正月行事が開催され、約100人が参加しました。早朝から女性団体連絡会がもち米や雑煮、老人クラブがミズキや神事の飾りを準備。子どもたちは餅つきやミズキへの飾り付け、ジャンボかるたなどに夢中になり、楽しい1日を過ごしました。(梅沢)



八木沢万寿美  
リポーター



小渡 正利  
リポーター



大石 純夫  
リポーター